

1 プログラムの名称

久留米大学内科研修プログラム

2 研修期間

3年

3 募集要項

内科専門医研修プログラムに準ずる。

4 診療部長・指導医数

診療部長: 深水 圭

腎臓内科指導医数 5人

5 主な連携施設

・久留米大学内科連携施設:

聖マリア病院、古賀病院21、公立八女総合病院、久留米総合病院、
下関市立市民病院

大牟田市立病院、済生会日田病院、筑後市立病院、朝倉医師会病院、
杉循環器科内科病院、長田病院、樋口病院、宗像水光会総合病院、
今村病院、田主丸中央病院

・久留米大学内科特別連携施設:

ヨコクラ病院、粕屋南病院、篠栗病院、和田内科循環器科

6 プログラムの特色

- ・腎臓内科医という名の一般内科医の育成に重点を置いた指導。
- ・内科医としての基本的知識と検査や手術の手技の習得を目指す。
- ・腎炎やネフローゼ症候群に対し自ら腎病理診断を行い、治療方針を決定する。
- ・慢性腎臓病や急性腎障害に対する診断・治療を習得する。
- ・血液透析・腹膜透析をはじめ腎移植までの末期腎不全患者のトータルケアを学ぶ。

・透析用バスキュラーアクセスの作製、腹膜透析カテーテルの留置の手技を実践する。

・血液透析患者のアクセストラブルに対する経皮的血管形成術(PTA)の手技を実践する。

・血漿交換療法、血液吸着療法、末梢血幹細胞採取・移植等のアフレススを学ぶ。

・輸液・栄養管理や電解質異常に対する原因探索のための考え方や治療について学ぶ。

・積極的に学会発表、論文作成等を行い、常にリサーチマインド向上に取り組む。

7 診療部長から一言

腎臓内科学講座は、腎臓学を主軸とし、ジェネラリストを育成すべく一貫した教育方針で多くの研修医を指導してきました。

専門医制度が大きく変貌しようとする今、腎臓内科学講座は内科専門医からサブスペシャリティ専門医までの、臨床医として重要な資格を最短で取得できるシステム構築しています。そして何より“情熱と感謝”の気持ちをもった人間性豊かな医師を育成していきます。是非腎臓学を一緒に楽しみましょう!

8 連絡先・担当者

久留米大学医学部内科学講座腎臓内科部門

TEL: 0942-31-7002 FAX: 0942-31-7763

URL: <http://www.jin-jin.jp/>

E-mail: nephron@kurume-u.ac.jp

担当: 医局長 柴田 了

9 研修プログラムのURL

日本内科学会

<http://www.naika.or.jp/>

